

「元気発進！子どもプラン」第3次計画の 評価方法【変更点】

子どもプラン第3次計画の「成果の評価」については、第2次計画の手法を継承しつつ、実際に評価を行う中で明らかになった課題等を踏まえ、下記のとおり一部変更を行う。

〈第2次計画〉

前年度に比べ「上がったか」「下がったか」で評価。

⇒ 評価が2→3→1→3→2のように、毎年度上下することも。
また、最終的な目標に対しての達成状況がわかりづらい。

評価例（最終的な目標：基準値より「増加」）

	n-1年度 (基準値)	n年度	n+1年度	n+2年度	n+3年度	n+4年度 (最終年度)
～の 満足度	50%	55%	50%	60%	55%	60%
対前年度	-	5p ↑	5p ↓	10p ↑	5p ↓	5p ↑
評価	-	2	3	1	3	2

1：大変良い状況にある

2：概ね良い状況にある

3：概ね良い状況とまでは言えない

4：不十分な状況にある



〈第3次計画〉

基準値に比べ「上がったか」「下がったか」で評価。

	基準値	n年度	n+1年度	n+2年度	n+3年度	n+4年度
～の 満足度	50%	55%	50%	60%	55%	60%
対基準値	-	5p ↑	±0p	10p ↑	5p ↑	10p ↑
評価	-	2	2	1	2	1

※基準値の設定方法は、資料5参照